

使用済み切手を集めています！

集められた使用済み切手はボランティアさんによって整理された後、障がい者の支援団体に送付し障がい者の自立支援活動に役立てられています。また、リサイクル団体へ送り換金し、松戸市社会福祉協議会の地域福祉活動の資金として役立てています。

≪令和3年度の実績≫障がい者の自立支援活動への寄贈 18 kg / 地域福祉活動への換金 10,850円

≪寄付の方法≫

松戸市社会福祉協議会 または 最寄りの15地区社会福祉協議会へご持参ください。



介護支援ボランティア登録説明会のご案内

指定された松戸市内の福祉施設等で活動すると実績に応じ、交付金や障がい者施設の生産品を受け取ることや寄付金として活用することができます。

話し相手や将棋の相手、洗濯物の整理など自分で選んで活動します。

【対象】市内在住で65歳以上の人

★下記の登録説明会へ参加する必要があります。(いずれか1日)

日程	場所
4月14日(木)	新松戸市民センター
5月16日(月)	松戸市社会福祉協議会
6月15日(水)	古ヶ崎市民センター
7月15日(金)	東部市民センター

【時間】午後1時30分～2時30分

【持ち物】ボールペン

【申込先】☎362-5963



下記は切手ではありません



注意!



官製ハガキや下記シール



第17号まつどボランティア情報特大号

【発行】社会福祉法人松戸市社会福祉協議会 ボランティアセンター 【開所時間】平日9時～17時

【電話】047-362-5963 【FAX】047-368-0536 【住所】松戸市上矢切299-1

【URL】http://www.matsudo-shakyo.com 【mail】volacen@matsudo-shakyo.com 【発行日】R4.4.15

「ボランティアカレッジ」6月開講！受講生募集！

「これからボランティア活動をはじめたい」「地域の中で仲間を見つけない」「もう一度学びたい」など、皆さんの想いに応え座学と体験を交えた、長期の講座を開催します。

地域の中で輝く自分を発見してみませんか！

【日程】

日程	曜日	時間	内容
6月23日	木	9:30～16:00 多少変更になる可能性があります。	ボランティアの心得／社協の事業
6月30日	木		ボランティア活動紹介／福祉疑似体験
7月7日	木		認知症の理解、グループワーク
7月14日	木		精神障がい者の理解、車いす体験
7月21日	木		傾聴講座①
7月28日	木		傾聴講座②
8月4日	木		傾聴講座③、体験活動に向けて
8月12日	金		体験活動説明会
12月8日	木		中間報告／傾聴フォローアップ講座
1月28日	木		今後の活動について／修了証授与

【体験活動】

日程	内容
8月～11月	一人ひとりに合ったボランティア活動を順次実践

【参加対象】次の条件を全て満たす人

- ① 全てのプログラムに参加できる方
- ② 個人ボランティア登録及びボランティア活動保険への加入
- ③ 年間を通してボランティア活動をする意思のある人



【会場】松戸市社会福祉協議会 第1・2ボランティア室 (住所：松戸市上矢切299-1)

【参加費】3,000円 (別途、保険料550円)

【定員】30名 (先着順)

【申込】ボランティアセンター ☎362-5963 へお電話ください。

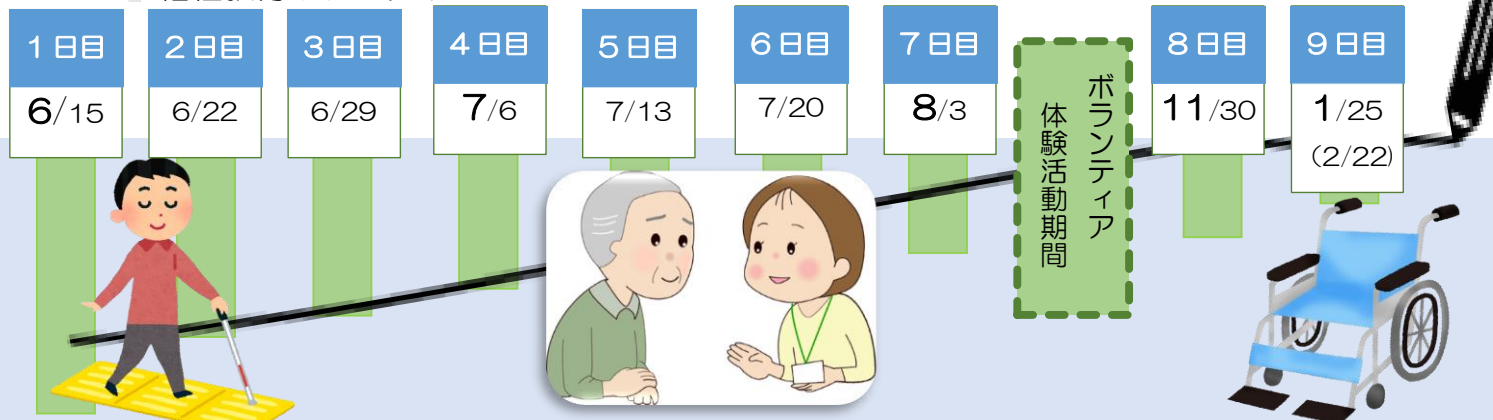
【締切】5月13日(金)

「ボランティアカレッジ」2021の様子

ボランティアカレッジ 2021 は6月より約7カ月間を通して開催され2期目の卒業生となりました。大変な社会状況の下でしたが皆さまの意欲的な姿勢に支えられ、無事修了式を迎えることができました。松戸市社会福祉協議会は「みんなで築く福祉のまち」を目指して活動しています。皆さまのご活躍をお祈りしています。

プログラム内容

- ボランティア活動の心得
- 社会福祉協議会について
- 地区社協の活動について
- 福祉教育ボランティアについて
- 車いす体験・見えない体験
- 傾聴講座（全4日間）
- 活動体験（施設など）



地域の中で仲間を見つけたい、松戸を知りたい、自分に出来るボランティア活動はないか？ 社会福祉協議会は何をしているの？ もう一度学びたい、などの想いに応えた長期の講座を開催しました。地域の中で輝く自分を発見出来たのではないのでしょうか。

2期生
修了式

笑顔で
記念 photo



修了式の様子

文入加代子会長
よりご挨拶



人気の講座：傾聴講座（全4日間）



傾聴講座は人気の講座です。（全4日間日程）ZOO 法人日本傾聴ボランティア協会より講師・鈴木絹英先生をお招きしました。傾聴の意味と意義、出会いの雰囲気づくり、傾聴モードで聴く、傾聴の聞く技術（スキル）などの講座とロールプレイ実習を学びました。



福祉疑似体験/活動体験（施設など）



「傾聴フォローアップ講座」を設け、ボランティアアカデミー期の卒業生を含め、日頃より傾聴活動をされている方も参加しました。実体験をもとにした質問に鈴木先生が答えてくださり、皆さん熱心に聴き入っていました。